

ノ粉砕ヲ期シ前項記載ノ如ク警備員ノ激遺其ノ他積極的ニ會社側ヲ支持應援シフ、アルカ火要次ノ如ク行動ヲ為セリ
ノ本爭議ハ表面待遇改善ニ具ノ端ヲ發シ居ル如クモ實ハ一部職工ノ策動並ニ總同盟ノ煽動ニ依ルモノニシテ全従業員ノ總意ニアラス故ニ之レカ解決ノ遲延ハ總同盟ノ應援ヲ打テ切ラシムルノ外セントシ

十一月十三日午後三時ヨリ八幡博堂 藤三雄 船生利重 石川清純ノ四名ハ總同盟本部ニ於テ松岡駒吉 原市一ト會見「應援打切」方ノ交渉ヲ為シタルカ總同盟側ハ言下ニ之レヲ一蹴セリ

又為メ十一月十五日ヨリ党本部ニ於テハ八幡博堂 佐橋直政 久野一雄 渡辺豊 船生利重等ヲ以テ爭議對策委員會ヲ組織シ飽ク迄思想上ニ於テモ相違スル總同盟ヲ粉砕セザルハカラストシ事務所内ニ爭議地帯ノ畧圖ヲ掲示シ不時ノ

出動準備ヲ為スト共ニ當時青年黨員七八名ヲ待機セシメ居

三十一月十八日豫テ生産党常在委員久野一雄ニ於テ組織準備中ニアリタル大日本労働同盟ノ名ヲ以テ「ライオンズ」ト爭議団ト告ぐ 總同盟ニ放逐シテ爭議団ハ自守化セヨト顯スル別添シ如ク總同盟粉砕ヲ宣傳印刷物約三寸放ツ工場附近ノ朝日、日々 讀賣新聞折込トシテ配布セリ
又「ライオンズ」ト顯スル別記向聲明書ヲ前同様新聞折込トシテ約二寸放工場附近ニ配布セリ
十一月二十日大阪市中ノ島公會堂ニ於テ開催ノ岡田内閣打倒関西國民大會ニ於テ同大會ニ出席セル生産党関係者八幡博堂 井上四郎等ヨリ本爭議ニ関スル演説ヲ為シタル共大會決議ノ一トシテ總同盟排撃トシ決議ヲ為セル模様ナリ